

陸上部門従業員全員が海員組合へ加入

— 粟島汽船株式会社 —

粟島汽船は、本土側の新潟県村上市岩船港と離島の粟島浦村を結ぶ唯一の移動手段、島民生活を支える定期航路であり、粟島浦村と新潟県が出資する第3セクターの海運会社

フェリーと高速船の2隻を運航する、乗組員は海員組合の組合員であるが、陸上勤務員に対してオルグ活動を重ねてきた結果、組合への加入意思が示され、5人全員が組合に加入した。

新潟支部は会社に対し陸上職員に適用する労働協約の速やかな締結を申し入れ、労使交渉などのルールは海上労働協約を準用、賃金その他労働条件は就業規則を適用するかたちで逐条毎に協議を進め、12月5日に労働協約に調印し、陸上職員全員へ配布を完了させ、陸上組合員からは安堵の声が上がった。

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、追い風とは言い難い環境にあるが、引き続き、組合員が抱える課題解消、次年度から開始する労働協約改定要求案大衆討議など、組合員と意思疎通を図り、組合員の雇用安定を第一義に、労働諸条件の維持・改善に向けた諸活動を進める。

粟島浦村は、人口329人、新潟県北部の日本海に浮かぶ「粟島」を形成する唯一の自治体。

周囲23kmに雄大な自然が広がり、漁業が盛んな穏やかな島。観光誘致に力を注ぎ、タコ捕り体験や、乗馬体験など、穏やかな休日を楽しむことができる。

「海員だより」